# 令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について

越前町立越前中学校

今年4月17日に3年生を対象に、「令和7年度全国学力・学習状況調査」を実施しました。その結果について、本校の概要をお知らせします。なお、本調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面にすぎないことをご理解ください。

	国語	数学	理科
福井県との比較	0	0	0
全国との比較	0	0	0

#### <表の見方>

◎・・・5. 1ポイント以上 上回る

○・・・±5ポイント以内

 $\triangle \cdot \cdot \cdot 5$ . 1ポイント以上 下回る

# 【学力調査結果について】

# 【国語】

#### <良好な点>

- (1) 目的に応じて情報を整理し、伝えたいことを明確にすること
- (2) 自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること
- (3) 文章全体と部分との関係に注意しながら登場人物の設定を捉えること

### <課題となる点>

- (1) 文章の展開や構成の仕方を工夫したり、その効果を考えたりすること
- (2) 読み手の立場に立って、語句の用法や叙述の仕方などを確かめて文章を整えること

#### <改善に向けて>

- ・文章を書く課題では、色々な文章構成の仕方を示し、よりよい構成を選びながら書く機会を設ける。
- ・書いた文章を読み合い、読み手の意見を聞きながら推敲する時間を設ける。

## 【数学】

#### <良好な点>

- (1)領域「データの活用」全般(特に、確率を求める・その求め方を説明する)
- (2) 領域「図形」全般(特に、角の大きさを求める・図形の性質を証明する)
- (3)領域「関数」において、グラフや式を用いた予想される事象の求め方の説明

#### <課題となる点>

- (1)素数の意味の理解
- (2) 文字を使った整数の性質の説明(証明)
- (3) 変化の割合と x·y の増加量の関係の理解

#### <改善に向けて>

- 数学的用語について形式的な理解に留まらないよう、具体例を十分に扱う。
- ・文字を使った説明に対する苦手意識を払拭するため、課題の出し方や難易度に工夫を加える。 また、図形の証明と同様に、基本の型の指導を十分に行う。

## 【理科】

#### <良好な点>

- (1) 気体の性質に関する知識を概念として身につけること。
- (2) 直列回路と並列回路における回路全体の抵抗と熱量に関する知識を身につけること。
- (3) 元素を元素記号で表すこと。

#### <課題となる点>

- (1) 身体の器官の特徴を、共通性と多様性の見方を働かせながら、多面的、総合的に分析して解釈すること。
- (2) 身の回り事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定すること。
- (3)抵抗に関する知識を概念として身につけること。

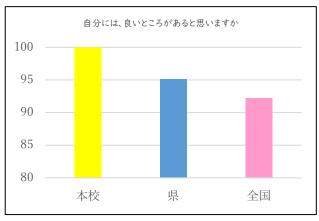
## <改善に向けて>

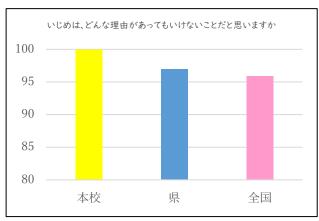
- ・分野が違っても科学的な事象を関連付けて考え、意味や原因を考えさせる指導を行う。
- ・課題解決に向かう一人ひとりの考えをしつかりと書かせて、自分の言葉で書く指導を行う。
- ・学んでいる学習内容が身近な科学的事象や物体に置き換えて考える機会を増やす。

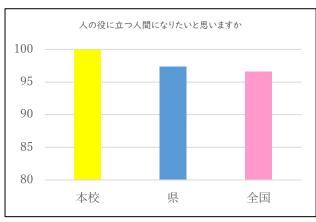
# 【学習状況調査結果について】

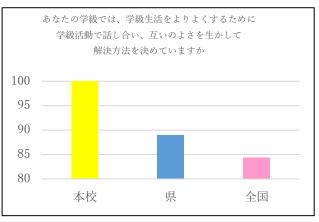
学習状況調査では、生活習慣や、規範意識、家庭学習、自尊感情、学習に関する意識などに関する質問がありました。これらの多くの質問事項に対し、福井県や全国平均と同等、もしくは下回る結果も見られました。

そのうち、特に福井県や全国平均を上回った質問事項を取り上げます。①『自分には良いところがあると思いますか』②『いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか』③『人の役に立つ人間になりたいと思いますか』④『あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていますか』の質問事項については、良好な回答をする生徒が多く見られました。

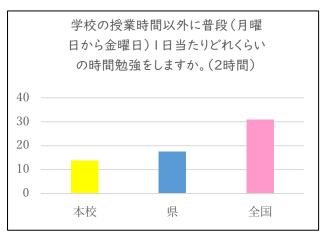








『学校の授業時間以外に普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか』という項目については、平日1日2時間以上と答えた生徒は約1割、1時間以上では約5割となりました。全国平均と比べ、家庭での学習時間が短いことが分かりました。家庭学習が定着するよう、日々の課題だけでなく、自主的な学習ができるようご家庭でのお声掛けをよろしくお願いいたします。



# 【保護者の皆様へ】

生徒たちは、授業に落ち着いて取り組んでいます。このような毎日の積み重ねがこれからにつながっていくと信じております。

今後も、生徒がより良い中学校生活を送れるよう全力でサポートしてまいります。ご家庭でも、学習習慣の定着や、規範意識の向上につながるようなお声掛けをよろしくお願いします。